



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1315
FAX(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyoubu@pref.fukushima.lg.jp

○ **移動図書館「あづま号」巡回・・・葛尾村**

(葛尾村立葛尾小学校 葛尾村公民館)

令和6年9月4日(水)

移動図書館「あづま号」巡回(葛尾村)

葛尾小学校の皆さんも読書が大好き



今回のあづま号は、葛尾村を訪問しました。初めに「葛尾村立葛尾小学校」、続いて「葛尾公民館」を訪問しました。

葛尾小学校では、給食が終わり、後片付けが完了すると、続々と小学生がメイン会場の体育館に集まってきました。葛尾小の皆さんは自分たちできちんと整列して待っていました。

いよいよ13時5分、貸し出しタイムになりました。全員で、挨拶をしてから活動する姿は、とても素敵でした。

選書がすごい 葛尾小学校の皆さんは、各自借りたい本がはっきりしているようで、積極的に本を探し回っていました。低学年のある子は、絵本に興味があり、あっという間に10冊選んでいました。選んだ本は近くにいる先生に説明したり、ページをめくったりしていました。また、別の子は、怖い本をたくさん見つけていました。これも先生に紹介して、楽しそうにしていました。6年生の子は、社会科で学んでいる歴史に興味があるようで、歴史の本をたくさん選んでいました。

中には、大人が読むような新書を選んだり、『君の臍臓を食べたい』で有名な住野よるさんの小説を選んだりしている子もいました。驚いたのが、葛尾小学校でも古代文明の本を探している子がいたことです。先日訪問した学校でも、同様の本を探している子がいたので、古代文明の小さなブームが来ているのかと思いました。

みんな仲良し 葛尾小学校さんの貸し出し風景で一番感心したのが、子どもたちと先生方が本を通して様々な会話を繰り広げていたことです。先生方はさらに、読書の幅が広がるような子どもたちにアドバイスをしていました。図書担当の先生を中心に、読書に力を入れていることが良く分かりました。

半年後の訪問時には、全員が読破して、また新しい本を読みたいという気持ちになっていることでしょう。



葛尾村民の皆さんも読書が大好き

葛尾村公民館では、150冊ほどの本の入れ替えをしました。役場の人と共に本好きな村民の方も選書に加わってくれました。今回は新しい本もたくさんあったので、選ぶのも楽しさが倍増していたようでした。ピカピカの本を手にするのはやはり楽しいものです。

あの本もあった 選ばれた本の中には、昨年度のビブリオバトル県大会の準チャンプ本の『熱帯』もありました。高校生が熱く推していた本を葛尾村の方にもぜひ手に取ってほしいです。役場に来た方も足を止めてくださり、一通り葛尾村の歴史を話してくださった後に、大久保利通関係の本をリクエストしていました。

老若男女 当日は、「ブックスタート事業」も行っており、村内在住の生後9か月の赤ちゃんとお母さんに初めての絵本の贈呈と読み聞かせを行っていました。赤ちゃんからお年寄りまで、本に親しんでいる葛尾村でした。

